

令和元年度産業標準化事業表彰(局長)受賞報告

経済産業省では、産業標準化推進活動に優れた功績を有する方を表彰する「産業標準化事業表彰」を実施しております。この度、当協会標準化委員会 顧問の渡邊光義氏（日本碍子株式会社 研究開発本部 基盤技術研究所）が産業技術環境局長表彰を受賞されました。この賞は標準の策定や適合性評価活動に貢献し、今後とも継続的な活動が期待できる方に対する表彰です。

渡邊光義氏は 1990 年から約 29 年間、セラミックスの化学分析規格及び標準物質開発で標準化に貢献。原料、製品の精密分析技術を確立し、我が国のセラミックス材料の品質向上や材料開発の推進に寄与し、これらの標準化は、日本の製造業の競争力強化に貢献されました。特に、環境影響成分分析法の当協会規格を作成し、これらを基にした国際標準化にも貢献されました。さらにこれらの知見を研究発表会、セミナー等で多数講演を行い、標準化人材の育成にも尽力されました。

経済産業省 令和元年度産業標準化事業表彰の受賞者発表記事

<https://www.meti.go.jp/press/2019/10/20191007001/20191007001.html>

経済産業省 令和元年度産業標準化事業表彰の受賞者名簿

<https://www.meti.go.jp/press/2019/10/20191007001/20191007001-1.pdf>